

平成 27 年度工学教育支援センター創造工房の活動報告

創造工房 久田英樹

1. 教育研究支援部技術報告会の開催

日時：平成 27 年 3 月 13 日(金)

場所：長崎大学工学部総合教育研究棟

- ・工学研究科教育研究支援部の一員として開催における要所を担った。

2. 企業技術研修会の受け入れ

日時：平成 27 年 5 月 18 日(月), 19 日(火), 25 日(月)の 3 日間,

場所：工学教育支援センター創造工房

- ・設計を主に行う県内企業（受講者 14 名）の機械加工実習を受け入れた。
- ・今回で、4 年目となるこの地域貢献は、創造工房職員の技術を供与することと自らの技術を高めることに有効であり、地域企業との密接な連携と創造工房職員のスキルアップに繋がった。

3. 技能検定受験（普通旋盤 1 級 2 名，フライス盤 2 級 1 名）

日時：平成 27 年 7 月 25 日(土)

場所：長崎県職業能力開発協会および長崎県ポリテクセンター

- ・長崎県ポリテクセンターで行われる機械加工における技術習得の講習会(7 月 4 日(土), 5 日(日), 11 日, (土)12 日(日)の 4 日間)を受講し、またさらに 2 か月間の自己研鑽を行い、技術を磨いた。
- ・7 月 25 日(土)に技能検定試験を受験してフライス盤 1 級 2 名と普通旋盤 1 級 1 名の 3 名が合格し、11 月 19 日(木)の技能士会式典で合格証書を受け取った。

4. 第 10 回生産技術室研修会

日時：平成 27 年 11 月 12 日(木)～12 月 2 日(水)の 12 日間

場所：工学教育支援センター創造工房

- ・創造工房にある設備の利用方法講習や機械加工の技術のスキルアップを目的とした研修会を開いた。
- ・新しく入った技術職員に旋盤作業，フライス盤作業，ボール盤作業等を指導した。
- ・通常の機械加工研修に加え、技術継承のため鋳造，鍛造実習も行った。

5. 医工連携ハイブリット医療人「絆」カンファレンス

日時：平成 27 年 4 月 23 日(木), 11 月 12 日(木), 1 月 21 日(木)

場所：長崎大学医学部附属病院

- ・医学部附属病院と工学研究科の医工連携のものづくりの分野で、創造工房から 2 名の職員が会議に出席した。
- ・カンファレンスに参加し、医療器具の開発（腹腔鏡術中洗浄装置，バイオリアクター，肺パッドなど）業務に携わった。

6. 創成プロジェクト実習最終発表会

日時：平成 27 年 11 月 23 日(土)

場所：長崎大学工学部総合教育研究棟

- ・創成プロジェクト実習のテーマの装置部品など，作品のものづくり支援を行った。
- ・最終発表会の会場設営および運営にかかわった。

7. 第13回3大学学生ものづくり・アイデア展 in 新潟

日時：平成27年12月5日(土)

場所：新潟大学工学部

- ・富山大学，新潟大学，長崎大学の3大学で共催する第13回3大学学生ものづくり・アイデア展 in 新潟にて，運営や長崎大学から出展の学生ものづくりの支援をした。
- ・3大学技術職員連携会議を開催し，今後，より密な連携を行うことを約束した。

8. 九州地区機械加工技術研修会の開催

日時：平成28年2月18日(木)，19日(金)

場所：工学教育支援センター創造工房

- ・九州地区の大学，高専の技術職員へ呼び掛け，機械加工技術研修会を開催した。
- ・九州地区の大学から6名の参加があり，旋盤作業の加工技術を習得して頂いた。
- ・講師としてのスキルが身に付き，また他大学の技術職員と技術交流が出来て，有意義な研修会でした。